

37期(2018年10月期)業績 第2四半期業績と中期計画

平成30年6月19日

株式会社システムディ

代表取締役 堂山 道生



システムディ会社説明会
於：兜町平和ビル

(2018年4月30日現在)

社名	株式会社 システムディ		
代表者	代表取締役 堂山 道生		
創業	1984年8月14日	上場日	2006年4月27日
資本金	4億8426万円		
役員・従業員数	232名（内シンク9名）		
事業内容	特定業種向けのパッケージシステムの開発・販売		
取引銀行	三井住友銀行、三菱東京UFJ銀行、滋賀銀行、京都銀行		
発行済株式数	3,249,000株		
株主数	1,829名		
資格	ISMS認証（ISO 27001）、プライバシーマーク付与認定		
所在地	本社 : 〒604-8172 京都市中京区烏丸通り三条上る 東京支社 : 〒105-0012 港区芝大門2-10-12 KDX芝大門ビル6F		
主要顧客	NTT東日本、NTT西日本、NEC、富士通-富士電機、パナソニック、日本事務器、大塚商会、京セラコミュニケーションシステム、大学、フィットネスクラブ、自治体、民間企業 他		
主要仕入先	マイクロソフト、富士通、NEC、ソフトバンク 他		

2018年10月期第2四半期 決算概要



基盤となるストックビジネスが予定通り着実に積み上がり、
予算比 売上高104%、経常利益128%と堅調。

売上高	1,842 百万円	予算比 +77 百万円
-----	-----------	-------------

経常利益	293 百万円	予算比 +64 百万円
------	---------	-------------

- パッケージシステムによるソリューションビジネスの進展。
- 特に、新規公共(公教育、公会計)事業の躍進に伴う利益率の向上。
- サポート、メンテナンス、クラウドによるストックビジネスのさらなる伸張。
- 全事業部門で計画以上の業績を残し、引き続き好調。

当初計画比

(単位：百万円)

	2018年10月期 計画値	2018年10月期第2四半期			
		計画値	実績	計画増減	計画比 (%)
売上高	3,339	1,765	1,842	77	104.4
売上総利益	1,427	747	818	71	109.6
営業利益	383	231	295	64	127.8
経常利益	380	228	293	64	128.2
当期純利益	256	160	198	38	123.8

前年同期比

(単位：百万円)

	2017年10月期 第2四半期	2018年10月期第2四半期		
		実績	前年増減	前年同期比 (%)
売上高	1,815	1,842	27	101.5
売上総利益	751	818	67	109.0
営業利益	300	295	△ 5	98.2
経常利益	296	293	△ 3	98.7
当期純利益	200	198	△ 2	99.1

貸借対照表

JASDAQ
3804



(単位：百万円)

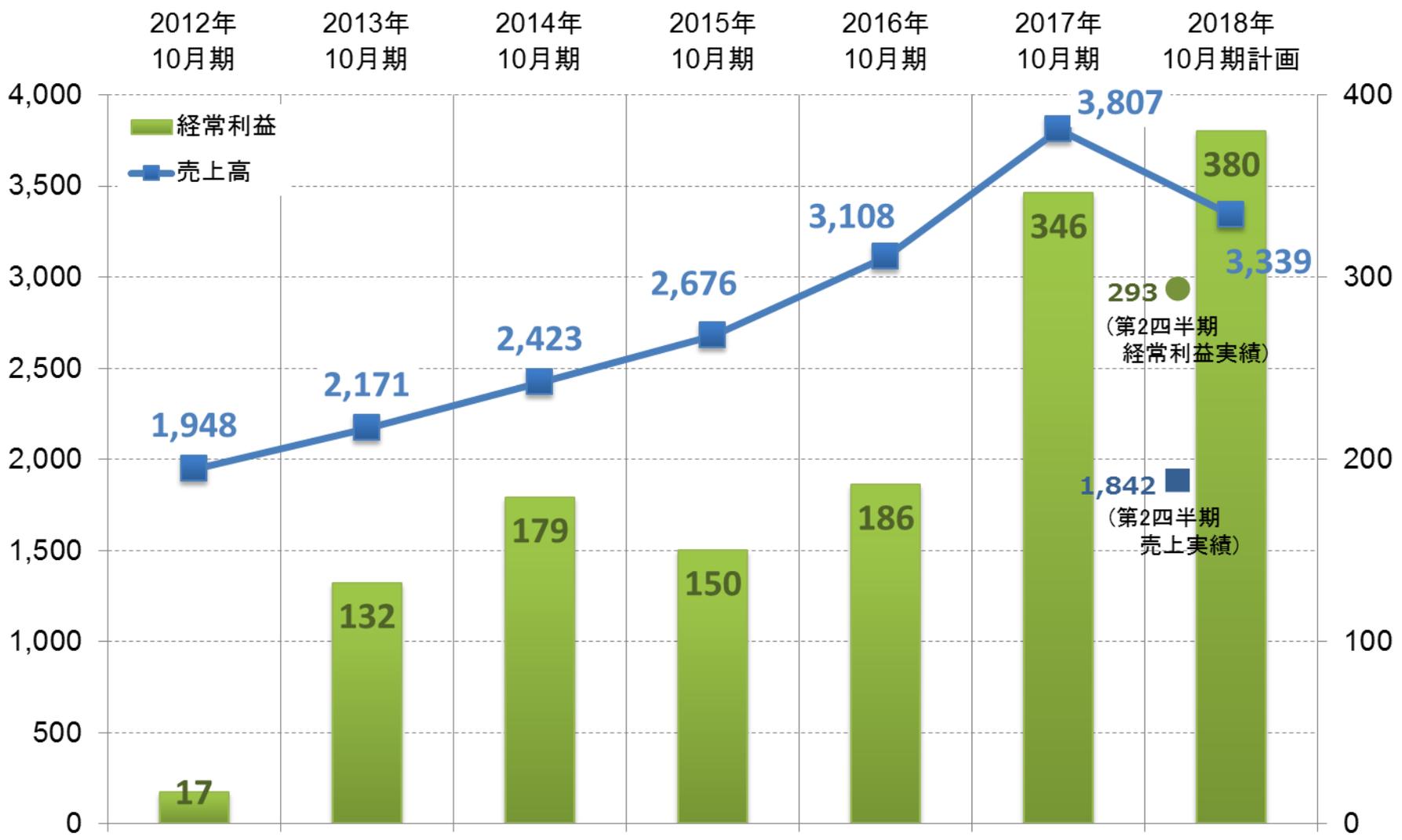
		2017年10月期	2018年10月期 第2四半期	
			実績	増減額
資産合計	流動資産	1,881	2,077	195
	固定資産	1,776	1,986	209
		3,658	4,063	405
負債合計	流動負債	1,050	1,288	238
	固定負債	629	632	3
		1,680	1,921	241
純資産合計		1,978	2,142	164
負債純資産合計		3,658	4,063	405

(単位：百万円)

		2017年10月期 第2四半期	2018年10月期 第2四半期
	営業活動によるキャッシュ・フロー	252	671
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 141	△ 402
フリー・キャッシュ・フロー		111	269
財務活動によるキャッシュ・フロー		173	60
現金及び現金同等物の増減額		284	330
現金及び現金同等物の期首残高		273	520
現金及び現金同等物の期末残高		557	850

売上高・経常利益の推移

(単位：百万円)



■ 収益性・安定性に関する指標の推移

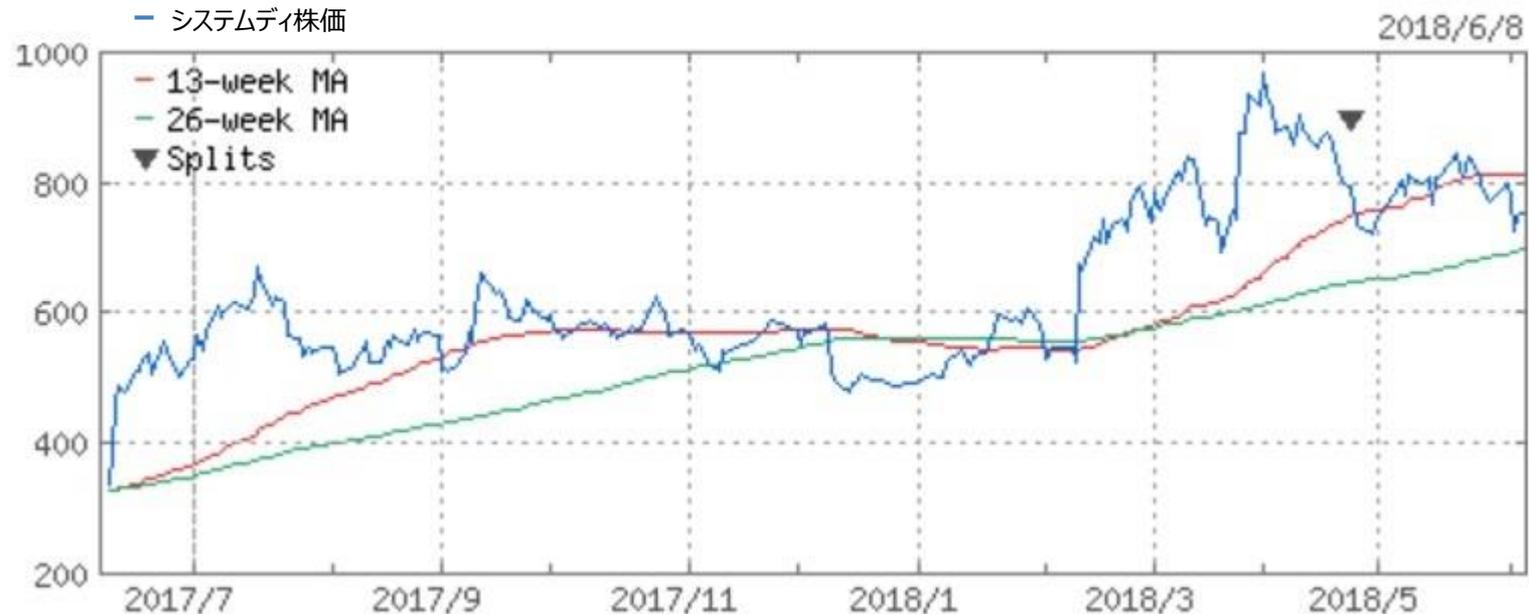
JASDAQ
3804



	2012年10月期	2013年10月期	2014年10月期	2015年10月期	2016年10月期	2017年10月期	2018年10月期 第2四半期実績
1株当たり当期純利益 (EPS)	-29.1円 (-58.2円)	20.3円 (40.7円)	28.5円 (57.0円)	22.4円 (44.8円)	20.6円 (41.3円)	36.7円 (73.5円)	30.6円
自己資本当期純利益率 (ROE)	-14.5%	10.5%	13.1%	9.3%	7.9%	12.8%	9.6%
総資産経常利益率 (ROA)	0.7%	4.8%	5.8%	4.4%	5.0%	9.3%	7.6%
売上高営業利益率	1.4%	6.5%	7.8%	5.9%	6.2%	9.2%	16.0%
自己資本比率	48.2%	43.7%	47.5%	45.2%	46.4%	54.1%	52.7%
1株当たり純資産 (BPS)	183.4円 (366.8円)	203.4円 (406.9円)	230.5円 (461.0円)	251.3円 (502.6円)	270.1円 (540.3円)	304.7円 (609.5円)	330.0円

※カッコ内の数字は、株式分割前の値です。

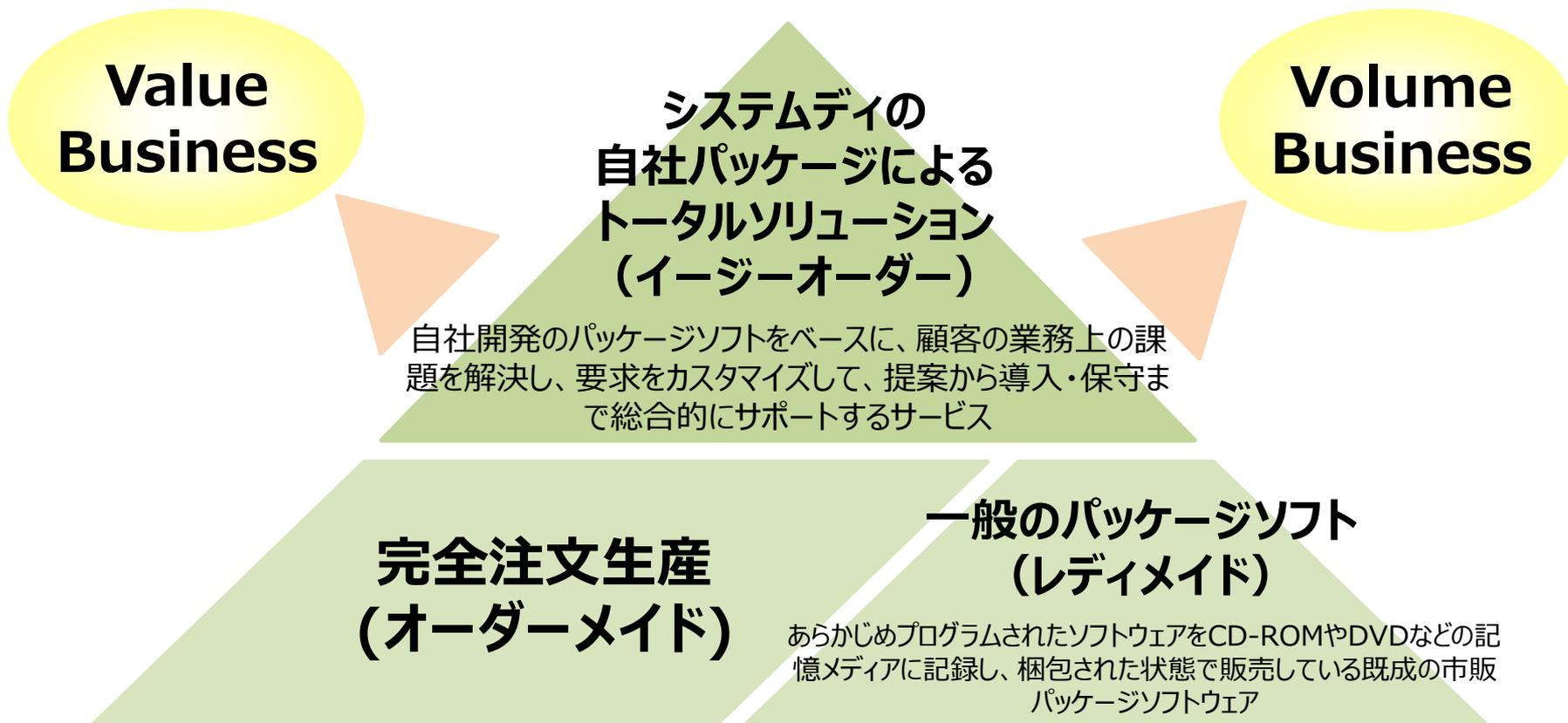
- 2017年6月以降、業績伸長に連動して、右肩上がりの株価で推移しています。
- 当社株式流動性の向上と投資家層の拡大を図るため、当社普通株式を2018年5月1日に1株につき2株の割合をもって分割いたしました。



システムディのパッケージビジネス

パッケージソフトによるトータルソリューションの提供

顧客満足度を最大限に引き上げ、高効率ビジネスを展開

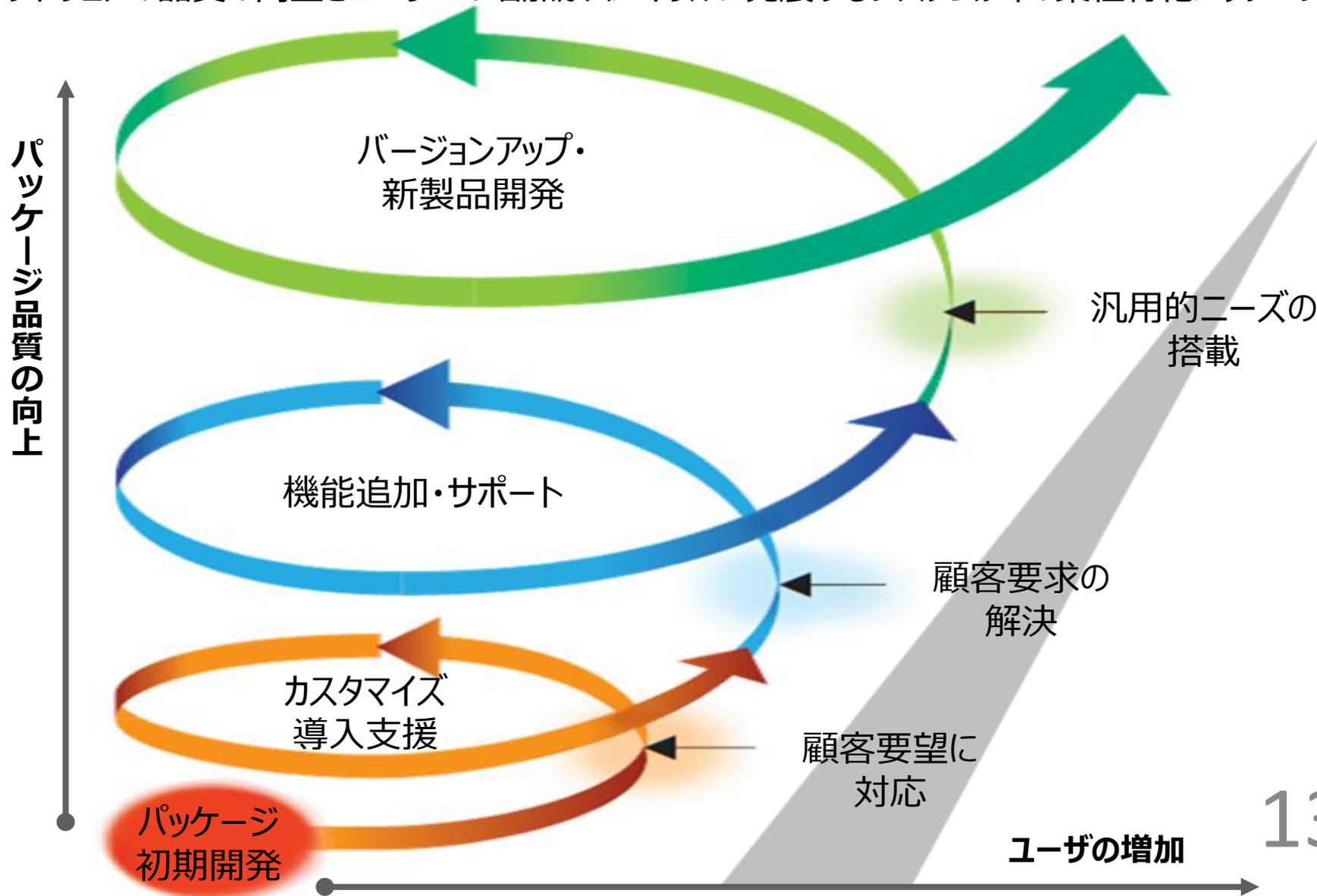


■ システムディのパッケージは進化する

JASDAQ
3804



ソフトウェアの品質の向上とユーザーの増加がスパイラルに発展するシステムディの業種特化パッケージ



パッケージソフトを核とした Value & Volume Business

Value Business

大規模事業体

大手民間企業、有名総合大学、
都道府県、政令指定都市、
大規模フィットネスクラブ

カスタムメイド

パッケージソフト

機能追加
バージョンアップ
リプレイス対応

Volume Business

小規模事業体

中小企業、専門学校、
単科大学、町村自治体、
小規模スポーツ施設

クラウドサービス

メンテナンス

サポート

クラウド

ストックビジネス

Value Business の実績

Value 案件

- ・ 大手民間企業
- ・ 有名総合大学
- ・ 都道府県
- ・ 政令指定都市
- ・ 大型スポーツ施設
- ・ 大規模体育館
- ・ 金融機関

学園ソリューション事業

- 日本大学 ■ 帝京大学 ■ 中央大学
- 上智大学 ■ 近畿大学 他

ソフトウェアリング事業

- 川重商事 ■ 大手広告代理店 ■ NHK
- エバラ食品 ■ 江崎グリコ ■ 中外製薬 他

ウェルネスソリューション事業

- メガロス ■ 有明スポーツセンター
- 東急スポーツオアシス ■ 西武レクリエーション
- 港区介護予防総合センター ラクっちゃ 他

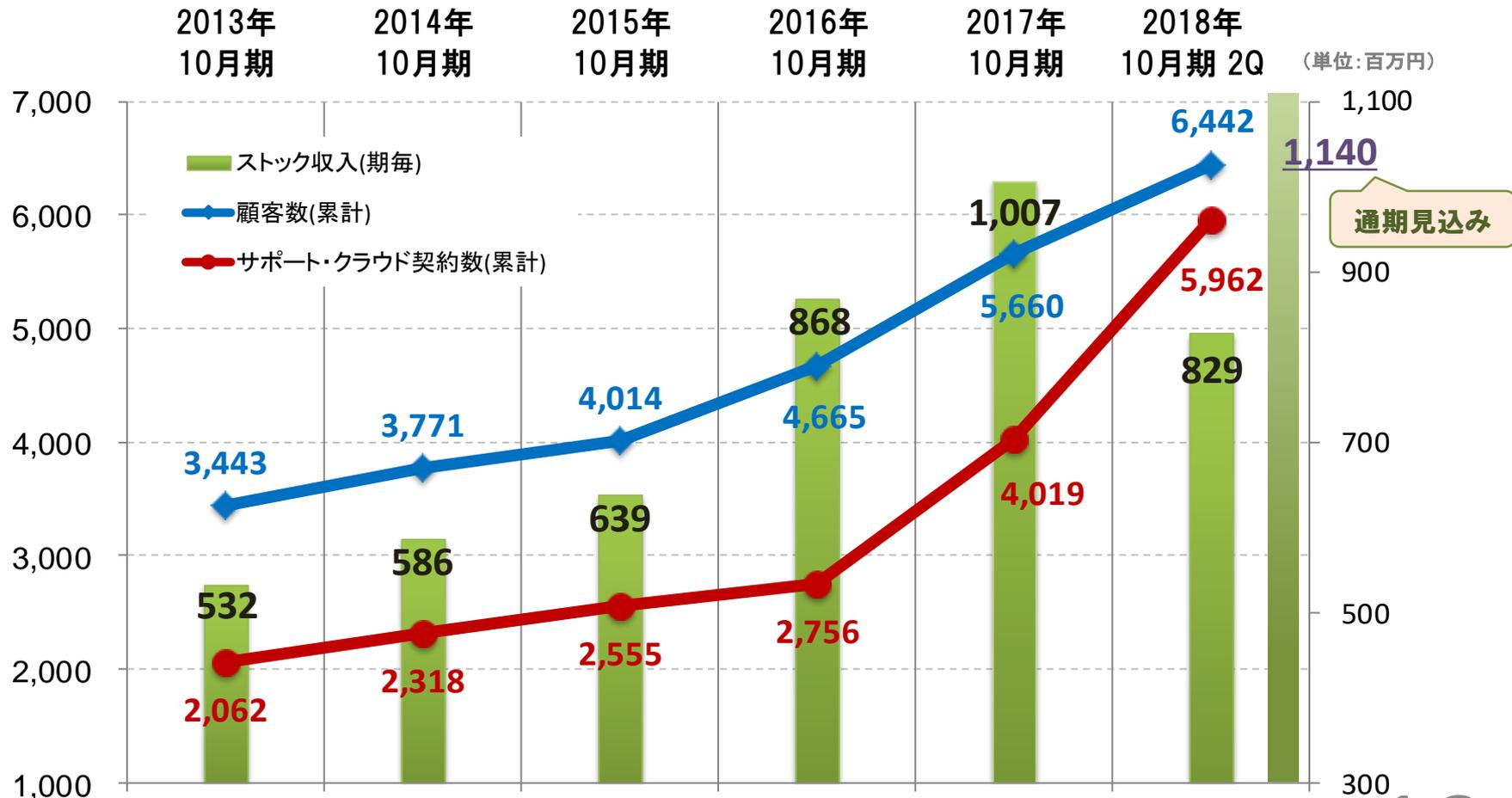
公教育ソリューション事業

- 埼玉県、静岡県、兵庫県を始めとする16県
- 京都市、堺市、札幌市、熊本市の4政令指定都市

公会計ソリューション事業

- 京都府 ■ 静岡県 ■ 新潟県 ■ 広島県
- 奈良県 ■ 山形県 ■ 品川区 ■ 板橋区 他

Volume Business の伸張



■ 6つの事業部門

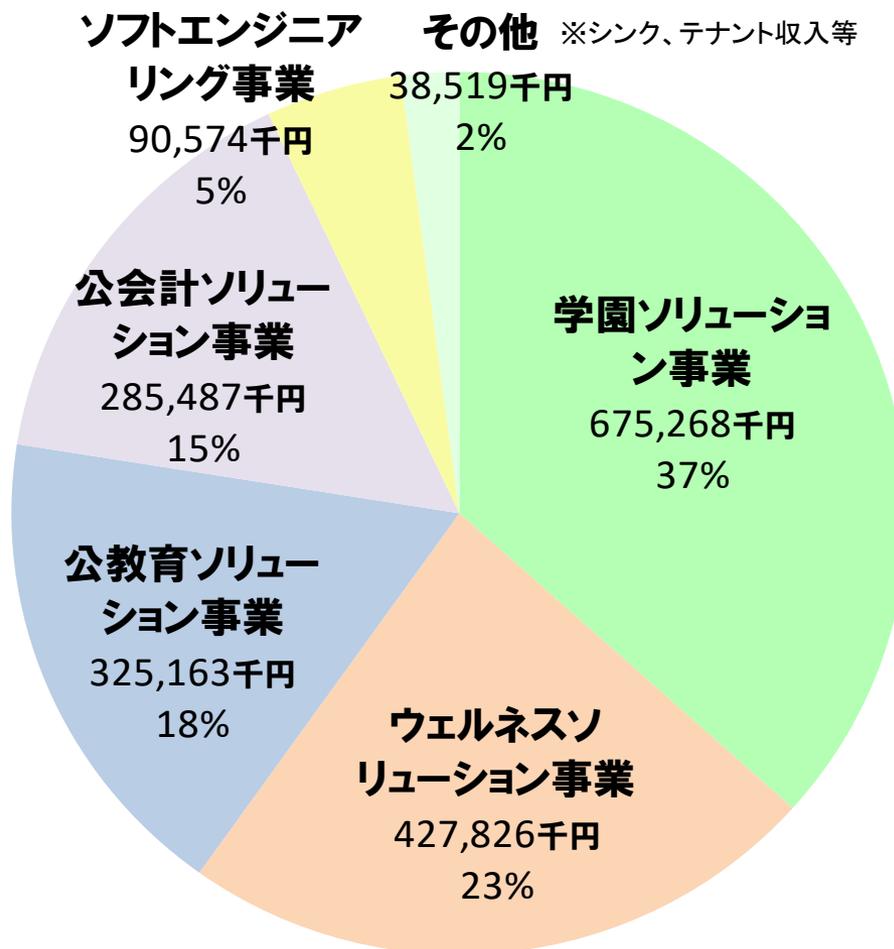
JASDAQ
3804



主要製品・サービス		累計顧客数
学園 ソリューション	『キャンパスプラン.NET Framework Ver.10』 学園情報総合管理システム 『アンシンサイト』 保護者向けBtoBtoCサービス	965
ウェルネス ソリューション	『Hello Ex』 フィットネスクラブ・スポーツ施設向け会員管理システム 『すこやかHello』 公共体育施設運営支援システム 『Hello Fun』 アミューズメント施設向け運営管理システム 『Weldy Cloud』 介護予防・健康増進 アンチエイジングサービス	1,040
ソフトエンジニア リング	『規程管理システム』 『契約書管理システム』 『自動証明書発行システム』	332
公教育 ソリューション	『School Engine』 クラウド型校務支援サービス 校務支援、学校用グループウェア、学校用メール連絡網	1,952
公会計 ソリューション	『PPP Ver.5 新統一基準対応版』 地方公会計システム 『創生』 公会計活用システム	929
薬局 ソリューション (株式会社シンク)	『GOHL2』/『OKISS』 調剤薬局向けレセコン 『薬歴情報電子ファイル』 保険薬局向け薬歴情報システム 『GOHL PICKING』 医療品過誤防止システム	1,224

合計 6,442

37期第2四半期 事業部別売上構成



売上総額 : 1,842,837 千円

■ 各事業部の取り組み - 1. 学園ソリューション事業

JASDAQ
3804



学園運営をトータルに支援する学園情報管理システム『キャンパスプラン』

- 学校業務の全てを網羅したパッケージシステムをラインアップ。
- 少子化対策の一環として、学生・生徒から、保護者、教職員に至るまで、徹底したサービスをクラウドにより提供。
- 大規模大学を獲得しつつ、中小規模学園の経営強化の支援となるサービスを提供し、さらなるシェアの拡大を目指す。



学務系サービス

学生募集、入試管理、
学生管理、成績管理、
学納金管理、就職管理、
進路指導

法人系サービス

学校法人会計、予算編成、
備品・固定資産、
給与・人事、科研費、
寄附金管理

Webサービス

ポータル、
Web履修、Web願書、
Webシラバス、
Web給与明細

◆ 主な導入先 - 全国965の学園に導入 -

日本大学、帝京大学、中央大学、上智大学、成蹊大学、日本女子大学、近畿大学、宮城大学、東京都市大学、フェリス学院大学、桃山学院大学、京都文教大学、北星大学、埼玉医科大学、大阪医科大学、滋賀医科大学、札幌医科大学、聖路加国際大学、東京藝術大学、千葉保健医療大学、文化服装学院、國學院大學久我山高専、横浜清風高校、等

保護者向け
BtoBtoCサービス
『アンシンサイト』

■ 各事業部の取り組み - 2. ウェルネスソリューション事業

JASDAQ
3804



スポーツ施設の運営支援システム『Hello Ex』 & アミューズメント施設運営支援システム『Hello Fun』

- フィットネスクラブ、公共体育施設、スポーツジム、テニススクール等に『Hello EX』『Hello ASP』『すこやか Hello』を展開。
- 新製品・アミューズメント施設の運営支援システム『Hello Fun』をリリース、引き合い多数。

スポーツ施設 運営支援

スポーツ施設
運営支援システム

Hello Ex

アミューズメント施設 運営支援

アミューズメント施設
運営支援システム

Hello Fun

New

アンチエイジング
サービス



介護予防・健康増進

◆ 主な導入先 - 全国**1,040**の施設に導入 -

【民間スポーツ施設】ライフステージ、ほのかスポーツクラブ、エスキューブ札幌、コナミスポーツ&ライフ、メガロス、東急スポーツオアシス、ヴェルディ、トータルワークアウト、テニスラウンジ、他

【自治体・公共団体】尼崎市スポーツ振興事業団、有明スポーツセンター、京都テルサ、ゆめパレアむこう、郡上市総合SC、他

【民間企業】西武レクリエーション（西武園ゆうえんち等） 他

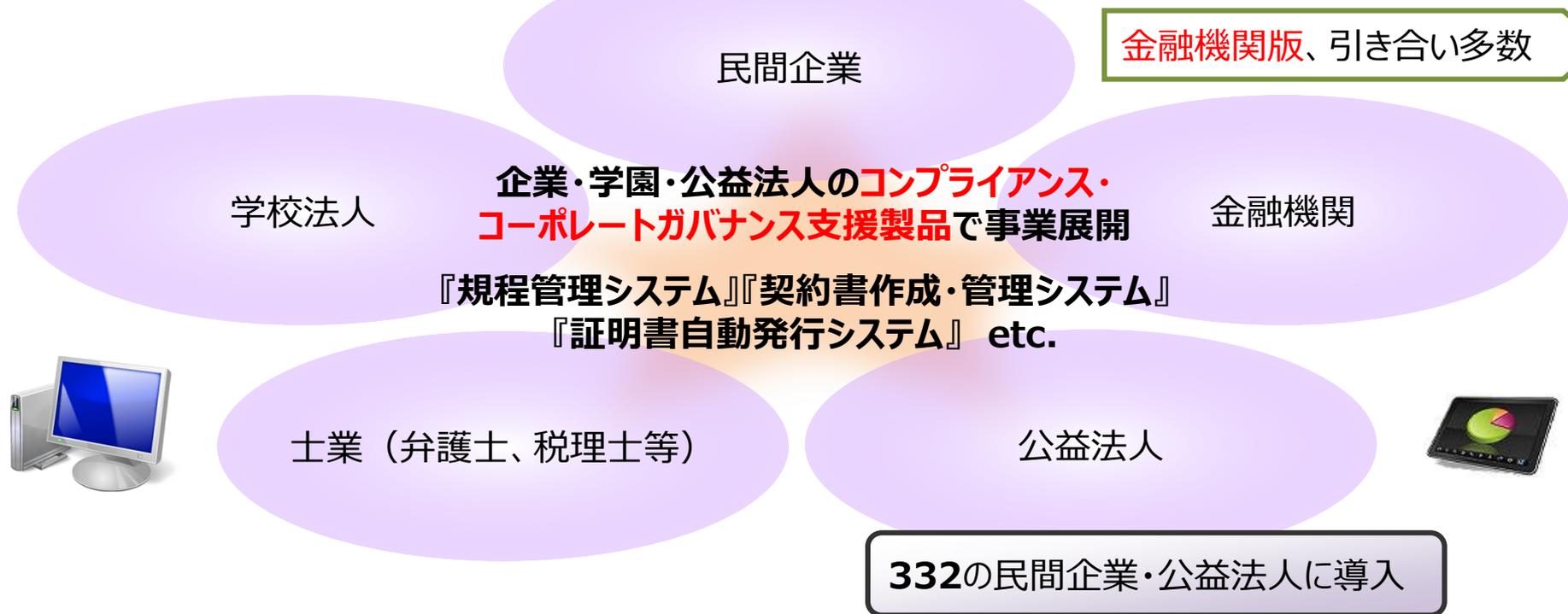
■ 各事業部の取り組み - 3. ソフトエンジニアリング事業

JASDAQ
3804



民間企業・公益法人・学校法人等の法令遵守、事業防衛、提携促進を支援

- 業務に特化したパッケージシステムを武器に、民間企業、公益法人、学校法人に対してソリューションを展開。
- 業種に特化したサービスの手始めに、金融機関向け規程管理システム・契約書作成・管理システムを開発、営業展開中。



◆ パッケージ提供

大手ゲームソフトメーカー、地方銀行、大手消費者金融、等

◆ クラウド提供

大手広告代理店、等

国公立の小・中・高校向け校務支援システム『School Engine』

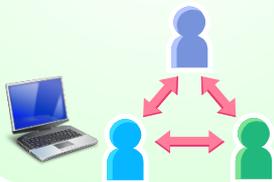
- 都道府県（公立高校）に対して圧倒的なシェアを確保し、デファクトスタンダードの地位を確立。
- 全国の市町村立の小・中学校（約30,000校）にクラウド展開。

スクール エンジン School Engine

学校、生徒、保護者、自治体・教育委員会を国内初のクラウド型サービスで繋がります

■ グループウェア

学校専用グループウェア。学校や教育委員会での**情報共有**や**効果的なコミュニケーション**を実現。



■ 校務支援

児童生徒情報・成績・出欠・進路・保健管理

生徒情報の**統合管理**と**校務事務の効率化**



■ メール連絡網

携帯電話で学校情報を保護者へ伝達。自治体・教育委員会との**広域連絡網**の構築。



16県4政令市をはじめとする1,952校に導入

岩手県、埼玉県、千葉県、石川県、山梨県、静岡県、滋賀県、兵庫県、和歌山県、広島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、宮崎県、沖縄県（政令市）京都市、堺市、札幌市、熊本市（中核市）久留米市、倉敷市

自治体向け地方公会計システム『PPP(トリプル・ピー)』 & 公会計活用システム『創生』

- 『PPP Ver.5 新統一基準対応版』 競合他社に先駆けて完成。
- 2018年6月には、活用の視点から地方創生を支援する、公会計活用システム『創生』をリリース。
- 1,788自治体、1,595関連公共団体を対象。

■ 地方公会計システム『PPP』

自治体会計(現金主義・単式簿記会計)を発生主義・複式簿記に基づいて、公会計財務諸表と固定資産台帳を作成。会計制度の新統一基準に完全対応。



■ 公会計活用システム『創生』

経営計画シミュレーションや財務諸表の詳細な分析を行い、住民参加による財政計画を策定、活用の視点から地方創生を支援。



2018年6月
リリース
New

13府県5政令市7特別区を含む全国の自治体、関連公共団体、会計事務所等、929団体に導入

秋田県、山形県、福島県、茨城県、新潟県、静岡県、京都府、奈良県、鳥取県、島根県、広島県、宮崎県、沖縄県
千葉市、川崎市、静岡市、浜松市、岡山市
台東区、墨田区、品川区、目黒区、中野区、杉並区、板橋区

保険薬局レセコン・POSレジシステムなど多彩なシステムで保険薬局業務を支援

- 『薬歴情報電子ファイル』及び、新商材・医薬品過誤防止システム『GOHL PICKING』による既存ユーザの深耕と、新規ユーザの獲得に向け全国展開。

■ 薬局向けレセコン 『GOHL2』／『OKISS』

「簡単な操作性」と「安価に導入いただけるシステム」をテーマに開発したレセコンシステム



■ 保険薬局POSレジシステム『GOHL POS』

Windowパソコンでお使いいただける汎用性の高いPOSレジシステム



■ 医薬品過誤防止システム『GOHL PICKING』

レセコンで入力された処方せんデータをもとに、調剤棚よりピッキングした医薬品のバーコードを照合して、医薬品のピッキングミス防止システム



■ 保険薬局向け薬歴情報システム『薬歴情報電子ファイル』

わかりやすく簡単に使える、電子薬歴ガイドラインの基準を満たした電子薬歴システム



■ 『介護保険請求オプション』

『GOHL2』／『OKISS』から介護給付関係書類を簡単に作成し、請求業務の負荷を軽減



◆ 主な導入先 全国**1,224**の調剤薬局に導入済

2018年10月期の計画

■ 2018年10月期計画と第2四半期実績

JASDAQ
3804



(単位：百万円)

	2017年10月期 (36期) 実績	2018年10月期 (37期) 第2四半期			2018年10月期 (37期) 計画
		計画	実績	差異	
売上高 (前年比)	3,807 (122%)	1,765	1,842 (101%)	77	3,339
営業利益 (前年比)	350 (181%)	231	295 (98%)	64	383
営業利益率	9%	13%	16%	-	11%
経常利益 (前年比)	346 (185%)	228	293 (98%)	64	380
純利益 (前年比)	238 (177%)	160	198 (98%)	38	256

※2018年10月期は「高効率ビジネス」により、営業利益・経常利益の拡大を目指す。

- スtockビジネス（ランニング収益）の拡大により安定した利益を確保
- パッケージシステムの性能・品質向上による高収益ビジネスを展開
- クラウド売上伸長により、製造、販売、維持コストを大幅に削減

地域創生

会計・経理担当部門

累計864団体に
公会計システム『PPP』を導入

産業振興

公共スポーツ施設

120の公共スポーツ施設に
『Hello』『WeldyCloud』を導入

国公立大学

347の国公立大学に
『キャンパスプラン』を導入

PPP

Principal Publicaccounting Package

新たな公共向け
ソリューションへの飛躍



県・市町村の教育委員会

累計1,952校に
『School Engine』を導入

健康・福祉



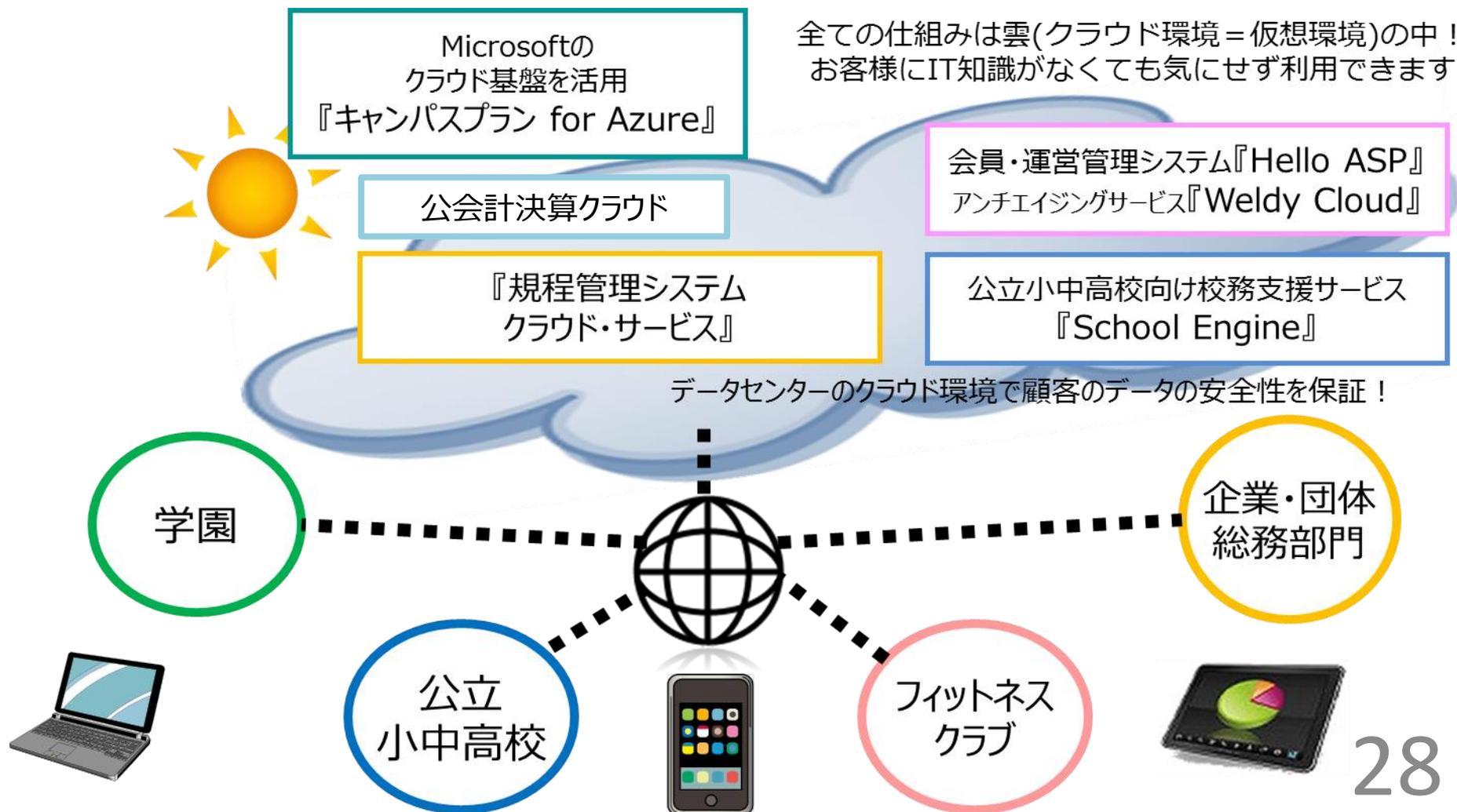
地域コミュニティ

■ システムディのクラウドへの取り組み

JASDAQ
3804



クラウドソリューションとは…お客様はネット経由でシステムを利用するだけ！
サーバ等の設備・保守、セキュリティ対策はクラウドサービスで



BtoB

業種・業務特化型パッケージソフト
として、デファクトスタンダードの地位を確立。

BtoBtoC

『アンシンサイト』『Weldy Cloud』により、シェアを拡大中。
学生、市民、会員等、コンシューマーにクラウドサービスを提供。

S
D



学園
施設
自治体
企業



学生・保護者 ^
会員(利用者) ^
市民 ^
従業員 ^

BtoC

より広大なマーケットに向けて、
ソリューションビジネスを展開

北海道におけるシステムディ全事業部門の既存ユーザ様の対応、新規ユーザ様の開拓、新規事業検討の拠点とするべく、2018年5月1日に『システムディ 北海道株式会社』（略称：『SYDo』シド）を設立いたしました。



■『システムディ 北海道株式会社』（略称：『SYDo』）の概要

代表者：代表取締役社長 井口 準

責任者：業務部長 中村 幸一

資本金：2,000万円

所在地：北海道札幌市中央区南1条東6丁目1-15

建物名：システムディ札幌ビル

交通：札幌市営地下鉄東西線「バスセンター前」駅 徒歩2分

電話番号：011-223-2311

FAX：011-223-2312

E-Mail：info@sydo.co.jp

URL：http://www.sydo.co.jp/

ロゴ：

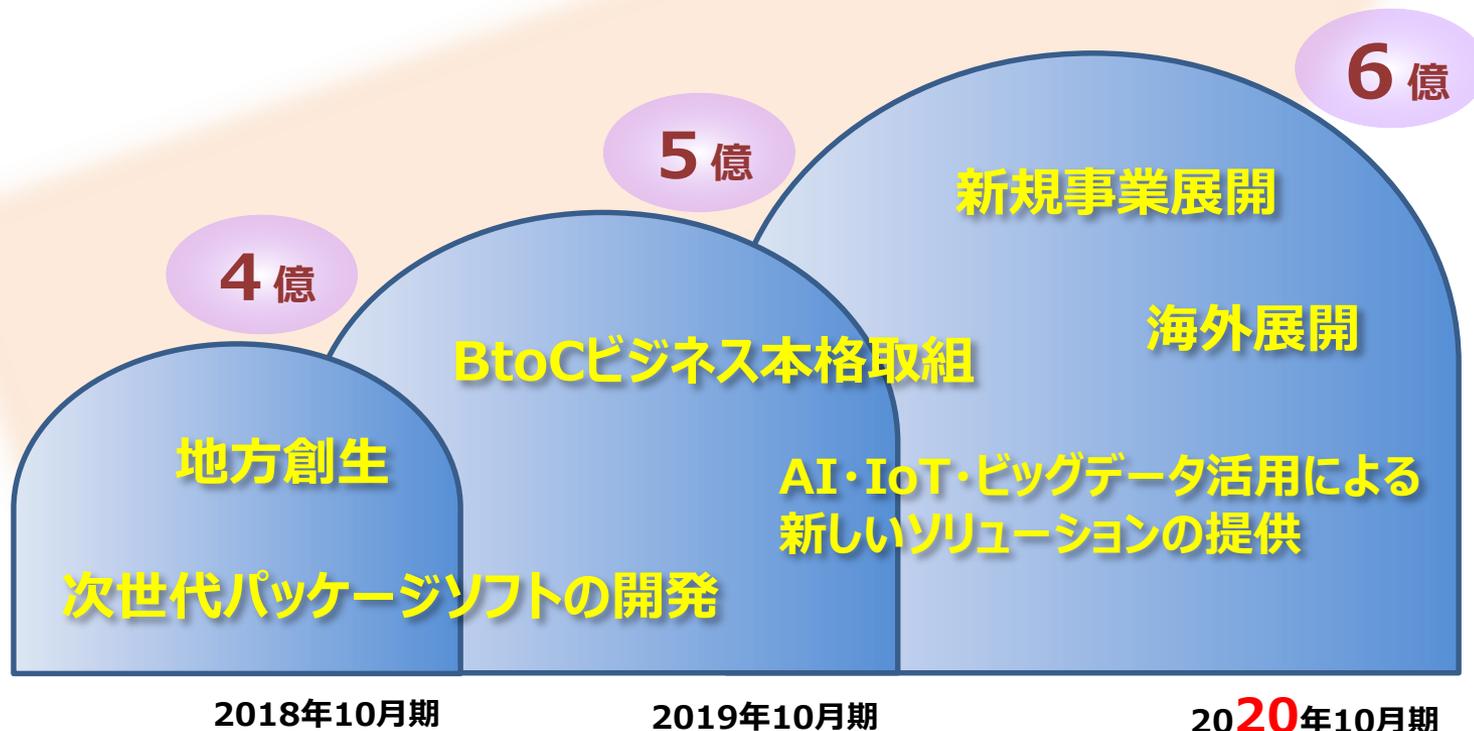


SYDo
システムディ 北海道 株式会社

経常利益6億円企業を目指して “Stage Up Twenty”

Value & Volume Business
の進化・発展 “高効率ビジネス” で

Next Stage へ



本日はお忙しい中、
ご来場頂きましてありがとうございました。
今後ともシステムディを宜しくお願い致します。



株式会社 システムディ
代表取締役 堂山 道生